

国際機関名 (英語略称)	国連人間居住計画 (UN-Habitat)		
英文名称	United Nations Human Settlements Programme		
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input checked="" type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: ケニア(ナイロビ)			
活動目的等: 人間居住に関するスラム問題, 都市の過密, 都市計画, 土地・住宅問題等広範な問題に対し, 問題解決のための研究, 指針の作成, 各国・各国際機関との情報交換, 広報活動, 研修, 専門家派遣, パイロット・プロジェクトの実施等の活動を行っている。			
【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル) 出典:【注1】			
	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	168,808	197,482	
会計年度: 暦年(1月~12月末)			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (構成員の出身国: インド, タンザニア, ドイツ)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】 出典:【注2】			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	EU	20,748	13
2位	日本	15,322	10
3位	UNDP	12,289	8
4位	デンマーク	11,970	8
5位	KFW	11,810	7
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(年のもの)】 出典:			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁: 国連人間居住財団拠出金(外務省), 国連人間居住財団拠出金(国土交通省)(それぞれB票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】			
邦人職員数	9人	当該機関全体の専門職員数	173人
うち幹部以上	うち2人	及び邦人職員が占める率	5.2%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
アジア太平洋地域本部長(D1)	是澤 優	旧国土庁出身	
官房長(D1)	小川 和美		
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2016年7月 クロス事務局長による国土交通副大臣表敬(於: 東京)			
2017年6月 クロス事務局長と国土交通省審議官との意見交換(於: 東京)			
2017年10月 カチラ事務局長の外務省地球規模課題審議官表敬(於: 東京)			
2018年8月 シャリフ事務局長の外務省地球規模課題審議官表敬(於: 東京)			
【備考】			
【注1】United Nations Human Settlements Programme Financial report and audited financial statements for the year ended 31 December 2017			
【注2】Quarterly Report of the Financial Status of UN-Habitat(HSP/CPR/70/4)			